

デジタル
テクノロジー
ネット

海外の個性的ソフト ウェブ販売サイト開設

ソフトウェア関連業務

を手掛けるネクステック
テクノロジ（本社つくば市、坂本堪亮社長）は、海外で開発された個性的なソフトウェアをユーザーが試用してから購入できるウェブ販売サイトを二十三日開設した。

来年中に六百種類のソフトを取り扱えるようにす

る。

サイト名は「シェアエ
ック（www.share
eck.com）」。同社
が海外のソフトウェア開
発元から日本国内での販
売権を得て、国内向けに
販売する。製品を購入前
に試用させる方式は「T
BYB」と呼ばれ、パッ
ケージ（箱入り）製品のメ
ーカ―がお試し版ソフト
を提供する場合などに採
用されている。同社はこ
の方式をウェブ販売シス
テムの中に取り入れた。
具体的な製品販売の流
れは、同社がまず海外ソ
フトウェアを選定、日本
語OS（基本ソフト）環
境下での動作を検証す
る。検証結果を開発元に

伝えるとともに、同社は
開発元に対し、機能修正
・追加の支援や日本語翻
訳リソースの提供、日本
語化後の試験支援を行
う。

こうした過程を踏んだ
上で、同社は開発元と協
議してソフトウェアをシ
ェアエックサイトに登
録。ユーザーが同社の評
価を参考にし、製品を試
用し、気に入れば購入す
る。

これまで海外のソフト
ウェア製品を購入しよう
とするユーザーにとっ
て、日本語環境での品質
や製品サポートの不明確
さが不安材料だった。

同社は、このビジネス
モデルによる海外ソフト
ウェアの販売方式によ
り、「日本の消費者がよ
り早く低コストで、海外
で開発された優秀なソフ
トウェア製品の日本語版を
手にすることができるよう
になる」（坂本社長）
としている。

同サイトで取り扱う製
品は、個人や企業ユーザ
ー向けのビジネスアプリ
ケーションに特化。価格
は千五百円―三万円の範

囲にする。販売可能なソ
フトウェアは年内に二
百、来年中に六百種類を
目指す。

同社は、米国の大手コ
ンピューター会社、ヒュ
ーレッド・パッカーで
ソフトウェアをグローバ
ル化する作業を担当して
いた坂本氏が今年三月に
設立。本社事務所はつく
ば市千現の泉創業プラザ
内に置く。

茨城新聞 16. 8. 24

つくば創業プラザ 108号室入居
ネクステックテクノロジー